



#### 申請者からのコメント

#### 設計者からのコメント

本建物は、長野市南部・西部及び近隣市町村における急性期医療・救急医療・周産期医療を担う地域の中核病院としての必要性に応えるため、大地震後も構造躯体の補修が必要無く継続的に使用可能で十分な病院機能の維持、さらに人命確保のため免震構造を採用しました。免震装置の構成は鉄粉・ゴム混合材プラグ挿入型積層ゴム支承、天然系積層ゴム支承、弾性すべり支承、オイルダンパーの組合せとしました。